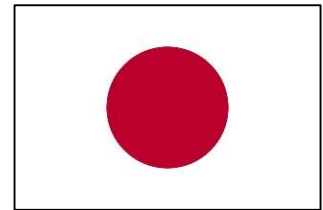


R2年度

# 日中高校生対話・協働プログラム

～対話と協働を通して、日中高校生の絆を育む～



👉今回は、第2回のオンライン交流会の様子です👈

## 2. 第2回交流会：『私たちの学校紹介と地域紹介、地元クイズ』

日時：2020年12月24日(水)17:00～18:00

相手校：(中国)南京外国語学校(18名)

1ヶ月ぶりの再会に少々緊張気味の生徒であったが、挨拶を交わし本日のテーマを伝え、2回目の交流がスタートした。事前に作成しておいた『学校紹介ビデオ』を相互に共有しながら交流が進んでいった。両校生徒は、相手校の学校生活や地元紹介に興味津々の様子で聞き入っていた。また、南京の生徒からは地元クイズも出題され、こちらの様子を見ながら地元の説明が適宜おこなわれ、交流会は盛り上がった。中国側の学校紹介ビデオがこちら側に共有できないというトラブルがあったが、中国の生徒は自らいろいろな方法を試し、最終的にはスクリーンに映し出した映像を、スマホでこちら側に映し出してくれた。彼らのベストを尽くそうという姿勢に感心させられた。本校の生徒は前回の反省をいかし、「相手に伝えよう」という気持ちで、一生懸命に中国語を使いながら紹介している様子を見て、少しずつ改善していこうとしていることが感じられ、嬉しくなった。



・日本の学校と中国の学校の違いがわかり楽しかったが、相手校との語学力の差だけでなく、間違いを恐れないというか日本語に対する気持ちが強いことが感じられた。

・自分たちの中国語に対する学ぼうとする姿勢や、中国についてももっと知ろうとする意欲と相手の日本語や日本に対する意欲に大きな差があって、本当に自分の中国語に対する意欲など考え直す機会でした。

・中国の学校はとても大きく、中高合わせて数千人規模で、昼食は食堂でとる。朝にはラジオ体操をしたり体力づくりで走ったりする。  
・制服はジャージのようなもので、夏服・冬服がある。  
・1クラスは60人程度で、朝は7時から始まり、4時半におわる。



・卓球専用の体育館もあり、行事がとても盛大であることも分かった。

